

自閉症補助犬試行プログラムに向けた連続セミナー

『見えるコミュニケーション』からはじめる、自閉症のある子どもとの居心地のよい暮らし

GUIDE DOG & SERVICE DOG & HEARING DOG ASSOCIATION OF JAPAN

土曜日 午後2時ー4時

- 公益財団法人日本補助犬協会は、来年度から自閉症のあるお子さんが犬とともに外に出かけ、自分のペースで歩くことを支える**「自閉症補助犬」**の試行プログラムをスタートさせます。
- この試行プログラムに先立ち、自閉症への視覚支援に20年以上取り組む、株式会社おめめどうの協力のもと、お子さんを支える大人が**「見えるコミュニケーション」(視覚支援・構造化)**を学び、本人からの発信を保障するための連続セミナーを開催します。
- 事務局は学びプラネット合同会社が担当します。

自閉症補助犬って何？

自閉症補助犬は、自閉症のある子どもが安全に外出し、自由に歩くことを支える犬です。

自閉症の人が犬とともに自由に移動できる社会をつくることは、外出の機会が制約されがちな自閉症等の障害のある人の**社会的な孤立を防ぐ**ことにつながります。

第1回
2026 11.28



奥平綾子さん
株式会社おめめどう 代表取締役

見えるコミュニケーションをはじめよう―見えると、わかる。わかると、安心する。

第2回
2026 12.26



平林ルミ
学びプラネット合同会社 代表
言語聴覚士・公認心理師

『No』と言える意思表明支援から、指示待ち・強度行動障害を考える

第3回
2027 1.23



朴善子さん
公益財団法人日本補助犬協会 代表理事

犬とのコミュニケーションから考える

✓ 自閉症補助犬試行プログラムに向けた連続セミナー　✓ オンライン開催(あとから配信あり)

こんな方に

- 自閉症のあるお子さんの保護者・支援者・学校の先生
- 視覚支援・構造化を家庭や学校で実践したい方
- 自閉症補助犬の試行プログラム(2027年度)への参加を検討している方

参加費:3回セット 6,000円 (単発受講の場合は、1講座3500円)

情報保障:Zoomでの情報保障を希望する方は、各回開催の2週間前までにご連絡ください。

申込:Peatixから

https://autism-mierucomu.peatix.com

主催:学びプラネット合同会社　共催:公益財団法人日本補助犬協会・株式会社おめめどう